熊谷市
記者クラブ取材情報

令和5年6月26日発表
担当課:政策調査課

タイトル

熊谷スマートシティシンポジウムの開催

1. 日時　令和５年７月４日（火）　１３時３０分から１６時まで

2. 場所　さいしんホール（熊谷市本町一丁目１３０番地１　さいしん熊谷本町ビル４階）

3. 事業概要

⑴開催趣旨
　デジタル技術を活用し、誰もが自律的に幸せを追い求めることのできる『やさしい未来発見都市』を将来像とすることを市長が宣言するとともに、具体的な取組を市内外へ発表するために開催する。
⑵内容
　①開会　②来賓紹介　③市長挨拶　④スマートシティ宣言
　⑤クマぶら、地域通貨（地域電子マネー、コミュニティポイント）の新ロゴ発表
　⑥出席者全員による写真撮影
　⑦基調講演「デジタルによる持続性のある地域づくり～市民参加とデータ活用によるまちづくり～」
　⑧令和５年度熊谷スマートシティ事業概要説明
　⑨パネルディスカッション「やさしい未来をつくるデータ活用まちづくり」
　⑩今後のスマートシティの取組について　⑪閉会
※クマぶら：スマートフォンのLINEから登録する都市ポータルアプリ
　地域通貨：主にスマートフォンで利用できる地域循環型のデジタルツール

4. 特徴やPRポイント

・今年度、クマぶらを入口として実装する地域通貨（地域電子マネー、コミュニティポイント）、リニューアルするクマぶらのロゴ、デザインをシンポジウムで発表するほか、市長がスマートシティ宣言を行います。スマートシティ宣言を行うのは、県内初。
・内閣府のデジタル田園都市国家構想交付金TYPE２「オープンなデータ連携基盤を活用し、複数のサービス実装を伴う、モデルケースとなり得る取組」として、採択されている。令和５年度にTYPE２で採択されたのは、県内で熊谷市のみ。

5. その他

・当シンポジウムは招待制（約１５０名）で開催しますので一般の方の来場はできませんが、後日シンポジウムの様子を録画した動画と当日の事業概要発表資料を市ホームページで公開します。

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）

担当者　政策調査課　森
連絡先　（課直通）048-524-1114、（代表電話）048-524-1111（内線368）

やさしい未来発見都市

KUMAGAYA

デジタルと人の力で、社会を前に進めていく

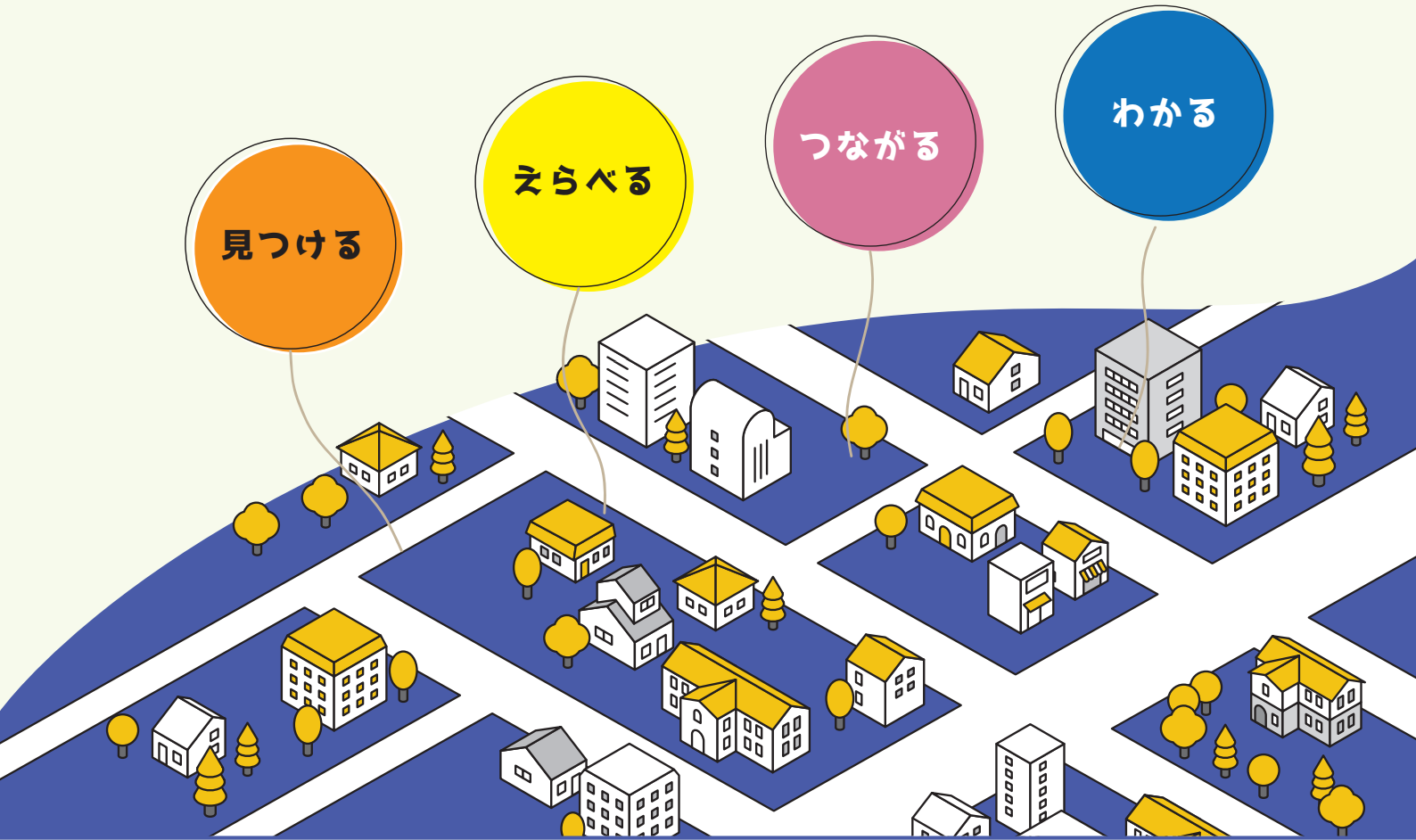
KUMAGAYA SMART CITY SYMPOSIUM

熊谷スマートシティ シンポジウム 2023 7.4 火

さいしん熊谷本町ビル 4 階　さいしんホール

（埼玉縣信用金庫　熊谷市本町一丁目 130 番地 1）

13:30-16:00（13:00 開場　招待制）



熊谷スマートシティ シンポジウム

SCHEDULE

13:30 ● 開会、来賓紹介、市長挨拶
● スマートシティ宣言
● クマぶらのリニューアルお披露目及び
地域通貨（地域電子マネー、コミュニティポイント）の名称・ロゴ発表

13:55 写真撮影（出席者全員）

14:10 基調講演「デジタルによる持続性のある地域づくり
～市民参加とデータ活用によるまちづくり～」

国土交通省都市局都市計画課都市計画調査室　坂口正樹　専門調査官

14:40 休憩（～ 14:55）

14:55 令和 5 年度熊谷スマートシティ事業概要説明

①クマぶら・データ活用まちづくり
②地域通貨（地域電子マネー 、コミュニティポイント）
③コミュニティバスのスマホ回数券
④気象シミュレーション・暑さ対策スマートパッケージ・スマートエコタウン
⑤人流データ活用まちづくり

質疑応答

15:30 パネルディスカッション
「やさしい未来をつくるデータ活用まちづくり」

パネリスト

国土交通省都市局都市計画課都市計画調査室	坂口正樹	専門調査官
立正大学データサイエンス学部	白木洋平	教　授
千葉大学大学院工学研究院	鈴木弘樹	准教授

コーディネーター　大島英司　副市長

15:55 今後のスマートシティの取組

16:00 閉会



KUMABURA
クマガヤ知るなら
クマぶら

熊谷スマートシティでは、「クマぶら」をはじめ、「地域通貨（地域電子マネー、コミュニティポイント）」のロゴに『スクマム』のキャラクターを採用しています。

※ 地域通貨の名称及び新ロゴは、当シンポジウムで発表予定です。

シンポジウムに関する問い合わせ
熊谷市市長公室政策調査課　048-524-1114